

タンパク質検出用CBB染色液

Rapid CBB KANTO 3S



Kanto Reagents

3S

Speedy

Sensitively

Safe

Rapid CBB KANTO 3Sは、タンパク質電気泳動後のゲル上のタンパク質を、迅速・簡便に検出するためのReady to useタイプのCBB染色液です。CBB G-250をベースに開発したCBB染色液で、精製水のみで洗浄も脱色も可能で、クリアなバックグラウンドに識別しやすい青色のバンドの電気泳動像が得られます。

Speedy

Ready-to-useで希釈の必要無し！
洗浄-染色-脱色の3ステップで最短1時間！

CBB

Sensitively

従来品より感度が向上！
従来のCBB G-250染色液よりも見やすい色調！

Safe

メタノール・酢酸不使用！
固定液不要で洗浄も脱色も精製水のみ！

製品番号	製品名	規格	包装	価格
36533-79	Rapid CBB KANTO 3S ラピッドCBB KANTO 3S	電気泳動用	1 L	¥8,500

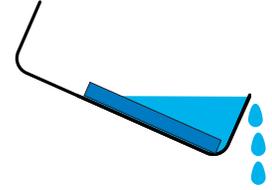
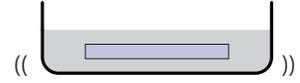


Kanto Kagaku

標準操作フロー

中程度の%T濃度のミニゲル(約80mm×80mm×1mm)の標準操作例です。
%T濃度やゲルサイズ、厚さが大きく異なる場合は液量や時間を調整して下さい。

- 1) タンパク質の電気泳動を行う。
- 2) 電気泳動後のゲルを、精製水100 mLで5分×3回、振盪し洗浄する。
(SDSが残存すると染色を阻害します。)
- 3) Rapid CBB KANTO 3Sを、キャップをしっかりと閉めた状態で、10回程度転倒混和した後、ゲルより一回り大きなサイズの清浄な容器に25 mL~50 mL(ゲルが完全に浸り、振盪できる量)用意する。
(本製品1本で、1回25mLのご使用で約40回、50 mLのご使用では約20回染色できます)
- 4) 洗浄後のゲルを上記で用意したRapid CBB KANTO 3Sに完全に浸し、振盪し染色する。
- 5) 染色後10分位で次第にタンパク質濃度の高いバンドから徐々に染色され始め、約30分で15 ng/band程度の検出感度が得られます。
(さらに染色時間を延長することにより、検出感度が上がる可能性があります。バックグラウンドも染色時間に比例して染まり易くなりますのでご注意ください)
- 6) 十分染まったら、ゲルを精製水100 mLに移し、初回は手早くゲル表面の染色液を洗い流します。
その後再度、精製水100 mLを用意し、バックグラウンドがきれいになるまで脱色します。途中精製水が青味を帯びてきたら精製水を交換します。



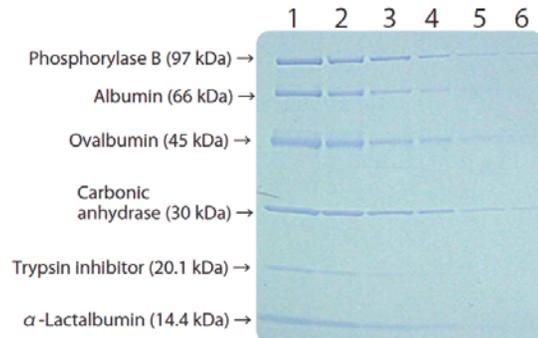
染色例

SDS-PAGE後、プロトコール通りに30分染色し、精製水で15分脱色。

使用ゲル：10-20%グラジエントタイプ
ポリアクリルアミドゲル
(アルカリ性ゲル)

サンプル：低分子量マーカー
Lane 1~6：2倍希釈系列

※ Lane 6のPhosphorylase Bは
約10 ng



製品番号	製品名	規格	包装	価格
01076-08	30(w/v)% アクリルアミド/ビス(37.5 : 1)溶液	電気泳動用	500 mL	¥10,000
36507-79	10×SDS-PAGE泳動用緩衝液	電気泳動用	1 L	¥5,600

プレキャストゲルに関しましては別途リーフレットをご用意しておりますので、お近くの営業所へご要望いただくか、弊社HPをご利用ください。

- 本記載の製品は、試薬(試験、研究用として用いる化学薬品)としての用途にご利用ください。 ● 本記載価格に、消費税等は含まれておりません。
- 本記載の製品情報は予告なく変更する場合があります。最新情報は、弊社ホームページ「Cica-Web」をご確認ください。

 関東化学株式会社

試薬事業本部

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号

TEL : 03-6214-1090

HP : <https://www.kanto.co.jp>